生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	IgA 腎症患者における通院自己中断の実態調査		
1. 研究の目的と方法	研究の目的：IgA 腎症は、末期腎不全に至る確率が10年間で15-20%、20年間で40%弱にもなります。このため、長期間通院の継続が必要です。しかし、長期の通院となると、通院を自己中断してしまう方もいます。通院の自己中断を避けるためには、患者さんへ受診勧奨等が必要となりますが、全ての患者さんに行うことは困難です。効率的にアプローチするためには、自己中断しやすい患者さんの特徴を明らかにする必要があります。このため、今回の検討ではIgA 腎症患者さんにおいて、通院を自己中断しやすい患者さんの特徴を明らかにします。 研究の方法：東京慈恵会医科大学附属病院、葛飾医療センター、柏病院、第三病院において、IgA 腎症と診断された方を抽出し、通院継続されている方と自己中断された方の比較を行い、自己中断しやすい患者さんの特徴を明らかにします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2012年1月1日から2019年12月31日までの期間に東京慈恵会医科大学附属病院、葛飾医療センター、柏病院、第三病院でIgA 腎症と診断された、18歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査）、服薬状況	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科
		氏名	福永 昇平
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 上田 裕之	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年8月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 腎臓高血圧内科 研究責任者：助教 福永 昇平（ふくなが しょうへい） 電話番号：03-3603-2111（内線 5910） 対応時間：平日 9：30 ～ 17：30

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。